

2020 2 [Feb.] vol.155

セゾン投信 | お客様へのメッセージ

# NEWS LETTER



長期投資仲間へのメッセージ vol.155

『なぜ国民皆資産形成社会を目指すのか?』

セゾン投信株式会社 代表取締役社長 中野 晴啓

ゲストからの応援メッセージ

『令和は資産寿命を延ばす時代に』

経済キャスター 鈴木 ともみ氏

SPECIAL FEATURE

『交付運用報告書を読んでもみよう!』

セミナー&イベント情報

買付・解約 受付不可日のお知らせ

日本全国なかのはるひろ旅日記



# なぜ国民皆 資産形成社会を 目指すのか？



セゾン投信株式会社  
代表取締役社長 中野 晴啓

## 等しく豊かになった戦後昭和

先月の新年号で「2020年を金融立国元年に」と題して令和時代を生き抜くための資産形成の必要性をお伝えしましたが、今回は改めて政府が国民に向け「貯蓄から資産形成へ」と強く行動提起している意図を、我が国社会構造の転換に鑑みて考察してまいります。

日本は第二次世界大戦で敗戦国となり、まさに焼け野原からの新たな国造りとなりました。日米同盟による安全保障庇護のもとで、経済復興に専念出来たことも功を奏して、戦後昭和を通じ我が国は世界に類例なき高度成長を実現する中で、国民は等しく経済成長の恩恵を受けて、社会全体が毎年豊かになっていきました。

日本の産業界の奮闘こそが成長の源泉でしたが、それを金融面で支えたのは生活者の銀行預金であり、銀行を通じて企業へ事業資金が供給されました。その結果、生活者にも経済成長に見合う預金利息が還元され、預貯金が相応のリターンを産むことと給料がアップしていくことも併せ、所得増の両輪となって皆で豊かになっていく過程を享受出来た時代だったのです。

## 相対的に貧しくなった平成期

戦後から40年スパンで高度成長が継続出来た日本は、昭和末期には「ジャパンアズナンバーワン」と言われ、世界最強の経済的覇権国に昇りつめました。しかし程なくバブル崩壊と時を同じくして平成時代に移行し、高度成長を終えた日本経済はバブルの負の遺産に苦悩しました。成熟社会にふさわしい新たな構造改革を抜本的に怠ったままデフレ病に冒され、平成期はおしなべて経済成長が失われた時代であったと言えます。

平成の30年間に、日本経済の名目GDP成長率はゼロ%台で低迷を続けた一方で、日本以外の主要国はコンスタントに経済成長を持続させました。とりわけBRICSと呼ばれた新興大国はこの時期目覚ましい経済発展を遂げ、中でも文化大革命で疲弊していた中国は鄧小平の登場によって国家資本主義という開放路線に大転換し、10億人超の人口に裏打ちされた莫大な労働力で世界の工場としての地位を獲得。この期間に経済規模は10数倍へと急拡大して、日本の停滞を尻目に世界第2の経済大国に躍進したのです。先進国の先輩である米国・欧州も、成熟社会構造に相応な持続的成長をそれなりに実現

して、世界経済全体は総じて安定した経済成長を継続したのです。

世界の人々は成長に見合った所得上昇の恩恵を受け一方で、成長の埒外に置かれた日本の生活者は所得がじわじわと減少し続けました。おまけにデフレスパイラルで預貯金は銀行に滞留したまま実質ゼロ金利が恒常化して、まったくリターンが得られなくなって久しいわけです。一人当たり国民所得は、平成の始まり頃には世界トップクラスだったものが、平成の終わりには先進諸国最下位レベルにまでランクを下げました。要するに世界の成長からこの間ずっと取り残されてしまった私たち日本の生活者は、顕著に相対的窮乏化が進んだと気付く、大変残念な平成期だったのです。

## GDPでは成長出来ない令和

既知の事実として、日本社会はいよいよ人口減少時代に突入しました。そして長寿化の進展によって高齢者が毎年どんどん増えていく、少子高齢社会が同時進行するのが令和時代です。

更に残念なことは、平成時代に政府も企業も構造改革の対応に遅れたことから、世界の大企業トップ50に32社もの企業が名を連ねた平成元年当時と比べ、平成30年のそれはたったの1社(トヨタ)に激減する凋落ぶりです。産業界が総体的に成長力を落とし、所得が増えず高齢化と人口減少が同時進行する中では消費拡大も考えにくく、GDP主体で国民生活がこれまでの豊かさを維持することは、最早困難と認識すべきが令和時代と言えましょう。

## 豊かな令和時代を実現するには

だからと言って、そうした現状に鑑みて悲観にひたるのは思考停止です。この国で産業界が主導するGDP

ベースでの経済成長に期待することが合理的でないとするれば、勤労所得の劇的上昇は望めないでしょう。一方で金融所得を拡大させることは合理的に実現可能なのです。

日本は世界有数の非常に成熟した国家であり、そこには高度成長期に蓄積された国民の富が現存している。それが1,000兆円規模の預貯金です。戦後昭和時代には預貯金が自ずと利息という新たな富を生んで、豊かな生活の体現を支えてきました。平成期以降預貯金が利息を産まなくなったままで、それでも国民はその状況を思い悩むこともなく、こぞって現金状態で抱え込んでいます。

政府のスローガン「貯蓄から資産形成へ」は、この巨額の現金を世界の経済成長によって育つお金に転換させたいとの明示的な意思表示でありましょう。長期資産形成で経済活動に働きに出た資金が生み出す合理的なリターンにより、その提供者たる生活者が各々で納得出来る豊かな生活・人生を成就させる社会構造を目指したメッセージなのです。

そして豊かさの体現は消費行動に直結するわけで、生活者の金融所得が消費にシフトすることによって、GDPも消費主体で相応に維持拡大へと繋がられる。こうしたお金のサイクルが回ることによってそれなりに豊かな社会を持続可能とするのが、米欧に続いて目指す一流の成熟先進国たる社会構造であり、それが令和時代に実現させるべき生活者主導の金融立国日本の姿なのです。

(2020年1月28日)



## 『令和は資産寿命を延ばす時代に』

令和の時代に入り、「老後2,000万円問題」という言葉と共に、長い老後を生き抜くためのコストが私たちの心配の種として注目され始めました。人生80年時代よりも「20年長く生きる」という現実…。その長い人生においては、ライフプランをしっかりと想定し、そこから必要な資金を逆算して、早い段階から資産形成していくことが前提となってくるのではないのでしょうか。そのことは金融庁の金融審議会「市場ワーキング・グループ」による報告書「高齢社会における資産形成・管理」においても強く提案されています。

誰かに決められた生き方ではなく、自分の生き方を見つけること。そしてそれを、自分自身にもわかる形で示すこと。それこそが人生の「見える化」です。

その「見える化」する過程で、私たちの寿命が延びただけ、資産についても寿命を延ばす＝「資産寿命を延ばす」ことが不可欠であるという現実が浮かび上がってきます。そして、その「資産寿命を延ばす」ための前提となるのが、「長期・積立・分散」投資の考え方です。日銀によるマイナス金利政策のもと、もはや貯金だけでは十分な老後資金を確保できないのが当たり前の時代となりました。ですが、今の日本は約1,000兆円近いお金（現金・預金）が、ほぼ寝ているという状態です。その背景には、お金（儲け）について他人の前で話すことは卑しいことだ、という日本人の伝統的な考え方があるのかもしれませんが。「金は天下の回りもの」、だから個人が溜め込むものではない。あるいは、「お金にきれい」などといった表現も、そんな意識を反映しています。そこには周囲が助け合うなかで共に生きてきた、「和の精神」が反映されているようにも感じます。もっとも、キリスト教にも利子を禁じる伝統がありました。もしかしたら、普遍的な要素を含んだ問題なのかもしれません。

ただ、平成の時代が始まった30年前と今とでは、お金に対する意識は大きく変わってきています。平成の初めは、金融機関の不良債権問題が顕在化したにも関わらず、多くの人は「何とかなるだろう」と、どこかで楽観視していました。

しかし、平成という時代のなかで、皆がその問題の根深さに気づき、今ではそうした楽観は皆無に等しい状態です。

このように、お金に対する価値観や考え方は、時代と共に変化していきます。

つまり、令和という新しい時代を迎えた今、お金に対する新しい考え方が求められていると言えるのではないのでしょうか。資産を増やし、その結果として得られたお金を自分や家族、大切な人の幸福のために活用する。それは、決して卑しいことなどではありません。それを実現するための基本となるのが「長期・積立・分散」投資の考え方であり、自分自身が描く幸せな未来のために、ぜひとも礎として心に留めておきたい理念なのだと思います。どうか皆さまの令和2年が実り多き一年となりますように。



### PROFILE

すずき  
鈴木 ともみ氏

経済キャスター、早稲田大学トランスナショナルHRM研究所招聘研究員、ファイナンシャル・プランナー、日本記者クラブ会員記者。

埼玉大学大学院人文社会科学部経済経営専攻博士前期課程を修了し、経済学修士を取得。地上波初の株式系中継TV番組「東京マーケットワイド」や「Tokyo Financial Street」(ストックボイスTV)にてキャスターを務める他、TOKYO-FM、ラジオNIKKEI等、ラジオ番組にも出演。日経電子版・NIKKEI STYLE、マイナビ、FinTech Journal等にて、経済・ビジネスに関するコラムを連載中。国内外の政治家、企業経営者、ハリウッドスター等へのインタビュー多数。主な著書『資産寿命を延ばす逆算力～今からでも間に合う!人生100年時代を生きるための資産形成～』(シャスタインターナショナル刊)、『デフレ脳からインフレ脳へ』(集英社刊)。

### 【新刊】

#### 『資産寿命を延ばす逆算力

～今からでも間に合う!人生100年時代を生きるための資産形成～  
(シャスタインターナショナル刊 1,430円(税込み))

自分が今後どんな人生をイメージしているのか、老後どんな人生を送ることを望んでいるのか、そして、その人生には毎年、どのくらいお金が必要で、トータルではいくらあればよいか…これを逆算して決定していく作業、つまり「見える化」が資産形成には大切です。

### 《目次》

- 第1章 「逆算力」を身につける
  - 第2章 将来の安心を手に入れる「資産寿命」という発想
  - 第3章 将来の安心を手に入れるマネープラン
  - 第4章 資産形成に「逆算力」を活かす
  - 第5章 4年後を想像した投資をする
- 鼎談 セゾン投信中野社長に聞く令和時代の資産形成の極意



# 交付運用報告書を 読んでみよう!



書面交付や運用報告会で配布される交付運用報告書はそれぞれファンドのイメージカラーで印刷されています。

セゾン投信の2本のファンドは2019年12月10日に第13期決算を迎えました。購入後の投資信託がどのように運用され、その結果どうなったかなどは、決算期ごとに作成・交付される「運用報告書」によって確認することができます。



## 何が掲載されているの?

交付運用報告書の中には、運用報告書(全体版)に記載すべき事項のうち重要な項目が掲載されています。セゾン投信オリジナルの「ここをCHECK!」では項目ごとに重要なポイントを説明しています。「当ファンドの組入れ資産の内容」では「国・地域別配分」の項目はファンドの発行国を表示していますが、「ここをCHECK!」では実際に投資が行われている地域別配分を表示しています。

交付運用報告書はこちらから



セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド



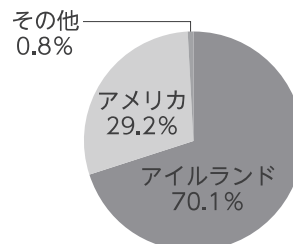
セゾン資産形成の達人ファンド

全国8か所で運用報告会を開催いたします。次頁をご確認ください。後日、東京会場の様子を撮影した動画を配信予定です。

### セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド

「当ファンドの組み入れ資産の内容」より抜粋(P11)

#### ■国・地域別配分



#### ここをCHECK!

投資対象別に分類した組入資産の状況

#### ■地域別配分

投資対象	組入比率	ファンド数
米国を中心に投資するファンド	55.2%	2銘柄
欧州を中心に投資するファンド	27.1%	2銘柄
日本を中心に投資するファンド	9.4%	2銘柄
太平洋(日本を除く)を中心に投資するファンド	1.8%	1銘柄
新興国を中心に投資するファンド	5.8%	1銘柄
その他(短期金融資産等)	0.8%	—
合計	100.0%	8銘柄

・詳細は、「組入ファンドの概要」をご参照ください。  
・小数点以下第2位を四捨五入して表示しているため、合計が一致しない場合があります。

## セゾン・バンガード・ グローバルバランスファンド 純資産総額2,000億円突破

「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」は2019年12月30日に純資産総額2,000億円を突破いたしました。購入できる投資信託が5,000本以上あるなかで、購入時手数料が0%かつ運用期間が10年を超えるものは123本しかありません。その中で純資産総額が1,000億円を超え国際分散投資を行っている投資信託は「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」ただ1本になります。

※公募型株式投信[DC(確定拠出年金)区分][SMA(ラップ口座)区分]除く  
出所:モーニングスター(2020年1月31日調べ)



# セミナー&イベント情報

📞 お電話でのお申込み

セゾン投信お客さま窓口

**03-3988-8668**

営業時間：9:00～17:00(土日祝日、年末年始を除く)

💻 PC/スマートフォンでのお申込み

ホームページ「セミナー情報」はこちらから

<https://www.saison-am.co.jp/seminar/>

スマートフォンから  
ご覧いただけます。→



他にもオフィスや各地でセミナーを開催しております。

※セミナーの主催が当社以外の場合は、詳細をご案内致しますのでお客さま窓口までお問い合わせください。

申し込み  
受付中



## セゾン投信 第13期運用報告会

※参加費無料

セゾン投信が運用、販売する2つのファンドは、2019年12月10日に決算を迎えました。第13期運用報告会を全国8か所で開催いたします。今年は、セゾン投信の考える「お客さまと共に歩む100年時代」の姿をご紹介します。

### プログラム

- ・ 第13期運用報告  
(セゾン投信株式会社 運用部長 瀬下 哲雄)
- ・ 投資家から見たセゾンファンド  
(FCP代表/セゾン投信株式会社 エグゼクティブアドバイザー 房前 督明)
- ・ セゾン投信の共創価値とこれからのライフデザイン  
(セゾン投信株式会社 代表取締役社長 中野 晴啓)
- ・ 質疑応答



瀬下 哲雄



房前 督明



中野 晴啓

開始時間 🕒 14:00～16:30 (開場 13:30)

### 開催スケジュール

場 所	日 程	会 場	最寄駅
東京	2020年2月15日(土)	損保会館	御茶ノ水駅
横浜	2020年2月16日(日)	ヨコハマ・ジャスト1号館(8階会議室)	横浜駅
広島	2020年2月22日(土)	広島国際会議場(地下2階「ラン」)	袋町駅
福岡	2020年2月23日(日)	天神クリスタルビル(3階大ホール)	天神駅
大阪	2020年3月14日(土)	TWIN21MIDタワー(20階会議室)	京橋駅
名古屋	2020年3月15日(日)	栄ガスビル(5階ガスホール)	栄駅
仙台	2020年3月21日(土)	仙台中央郵便局(5階会議室)	仙台駅
札幌	2020年3月22日(日)	北農健保会館(大会議室)	札幌駅

※申込先着順の為、定員数に達した時点で締め切らせていただく場合がございます。



【金曜夜開催】

## セゾン投信オフィスセミナー紹介

※参加費無料

「金曜の夜なら参加できるのに…」そんな声をカタチにいたしました！投資初心者の方にもオススメのセミナーを2週連続開催いたします。

### 1 セゾン投信のはじめ方 ～長期投資デビューを応援します。～

セゾン投信で運用を検討しているお客さまを対象にセミナーを開催します！！何事もはじめの一步を踏み出すには勇気が必要です。そんな皆さまのはじめの一步を応援するために、当セミナーでは投資信託の仕組みから、2本のファンドの特徴、長期投資の考え方、口座開設までの流れをご説明いたします。

**日 程** 2020年2月28日(金) 19:00～20:00(開場 18:45)

**講 師** セゾン投信株式会社 管理部 中野 達仁

**定 員** 20名(申込先着順)

**会 場** セゾン投信 会議室(サンシャイン60 48階)

### 2 いちから学ぶ！投資信託仕組み講座

投資信託の仕組みをはじめ費用や基準価額の見方など、投資信託は一見難しそうに感じます。投資とどのように向き合えばいいのか？投資を始める前に知っておきたい「投資のキホン」をわかりやすくお伝えします。質疑応答の時間もございます。投資初心者の方にオススメです。

**日 程** 2020年3月6日(金) 19:00～20:15(開場 18:45)

**講 師** セゾン投信株式会社 管理本部長 兼 経営企画部長 市本 宏

**定 員** 20名(申込先着順)

**会 場** セゾン投信 会議室(サンシャイン60 48階)

#### 買付・解約 受付不可日のお知らせ (2020年2月5日～2020年3月4日)

下記は2020年2月5日現在の当社取扱いファンドの休日(海外休日等)の情報です。

海外休日等は日本の営業日の場合でも、信託約款に定める申込不可日としてご注文を受付することができません。

海外休日等にいただいたご注文は、「翌営業日」を注文日として承ります。

- セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド
- セゾン資産形成の達人ファンド

買付・解約 受付不可日

2月17日(月) …… ワシントン記念日 ▶ 

上記は信頼できると思われる資料に基づいて作成されていますが、その正確さや完全さに対する責任を当社が負うものではありません。各地の休業日は都合により変更されることがあり、上記もこれを反映すべく予告なしに変更される場合がありますので予めご了承下さい。

今月の積立購入での約定日

2月21日(金)



# 日本全国



2019年1月19日(日)

## なかのはるひろ旅日記@金沢

北陸の中心、金沢に行ってきました。冬の金沢と言えば雪吊りされた兼六園の雪景色を思い出しますが、極度に暖冬な今年はまったく街中に雪のない金沢。想定外の暖かさに拍子抜けでしたが、セミナー後のそぞろ歩きには最高のコンディションで、花街の雅な情緒溢れるひがし茶屋町まで足を延ばして、加賀の美食を堪能してまいりました！



管理部 古谷

### スタッフのつれづれだより

**当** 社の休憩室のテーブルは、にぎやかな日が多いです。社員の皆さんが出張や旅行に行ったときのお土産や差入れ、中野社長が出張に行った際は必ずお土産にお菓子を買ってきて下さいますので、会社に居ながらにして全国お菓子旅をしています。実は密かな楽しみだったりします。

わたしは旅行好きと公言している割には、行ったことのない県が沢山あるなあと今更ながら気づいてしまいました。分析すると西日本にあまり行かない傾向で、四国においては一度も足を踏み入れたことがないので、今年はまず四国へ行ってみようと、目下旅行の計画中です。

### 編集後記

1月18日、「投信ブロガーが選ぶ! Fund of the Year 2019」の発表がございました。

ここでは、当社が運用をするセゾン・バンガード・グローバルバランスファンドが7位に入賞し、2年連続でトップ10入りを果たすることができました。また、特別賞としても最多入賞賞(過去11回10位以内)を受賞し、皆さまより高い評価をいただきました。昨今のコスト競争により、入賞の大半が低コストファンドである中で、当ファンドの入賞には大きな意味がございます。コストでは測れない当社とお客さまとの「長年の信頼関係」こそが当社の最大のアセットなのです。(秋)



マーケティング部 秋山

**先** 日、渋谷の新名所となった「渋谷スクランブルスクエア」に行きました。渋谷エリアでは最も高い地上47階建て(230m)の複合施設で、建物の中には様々なショッピングやグルメ、ファッション、企業のオフィスなどがあり、一日では回り切れないぐらいのお店がずらり。フロアによっても、天井や床の仕上がり異なるため、遊び心もあり、飽きずに楽しむことができました。最後に、当建物の最大の魅力である展望デッキでは、渋谷の街を一望できる絶景スポットとなっており、眼下にはスクランブル交差点、天気の良い日であれば富士山を見ることもできるおススメのスポットです。若者の街から、大人の街に変貌を遂げている渋谷に、ぜひ皆さんも足を運んでみて下さい。

こちらでも  
チェック!



### セゾン投信SNS

セゾン投信ではフェイスブック、ツイッターなどSNS等でも情報を発信しています。

#### YouTube

「Tokyo Financial Street 中野晴啓」検索  
今月のゲストメッセージを寄稿いただいた鈴木ともみ氏と社長中野との対談をご覧ください。ぜひ、チェックしてみてください。



スマートフォンは  
こちらから



積立王子のブログ  
(社長 中野晴啓のブログ)  
<https://ameblo.jp/saisonam/>



■この資料は、セゾン投信の役職員ならびに関係者の方々から皆様へ、「メッセージ」の発信を目的として作成したものであり、勧誘を目的とした、セゾン投信の提供する「販売用資料」ではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類でもありません。したがって投資信託の購入、売却、あるいは保有を推奨するものではありません。■情報については、その正確性、信頼性、安全性等について保証するものではありません。過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを推測する指標ではありません。■この情報に関する一切の権利、義務は、その情報提供者(以下「情報提供者」)に帰属します。この情報の内容は、情報提供者の事由により変更されることがあります。■この情報は、閲覧者ご自身のものとし、転載、または、第三者への提供は禁止します。■このメッセージに掲載された情報に基づく判断については、閲覧者ご自身の責任の下に行うこととし、万一このメッセージの情報により、閲覧者が損失を被ったとしても、セゾン投信株式会社、ならびにその情報提供者はいかなる損害に対しても一切の責任を負うものではありません。■投資信託の取得を希望される方は、必ず販売会社が提供する投資信託説明書(交付目論見書)を十分お読みいただき、内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

■投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので基準価格は変動します。その結果、購入時の価格を下回ることもあります。また、投資信託は、銘柄ごとに設定された信託報酬の他、信託財産に関する租税、監査報酬等の諸経費が掛かります。各投資信託のリスク、費用については投資信託説明書(交付目論見書)に詳しく記載されております。



# セゾン投信

発行：セゾン投信株式会社  
金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第349号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会

お問い合わせ先：セゾン投信お客さま窓口  
☎03-3988-8668 営業時間9:00~17:00(土日祝日、年末年始を除く)  
<https://www.saison-am.co.jp> ホームページからもご覧いただけます。